令和元年

火災･救急･救助の概要

高砂市消防本部

目 次

【火災】

１　火災の概要 1
⑴ 出火原因 1
⑵ 死者及び負傷者 1
⑶ 建物焼損棟数及びり災世帯数 1
⑷ 損害額 1
２　火災発生状況前年との比較 2
３　年別火災件数、損害額及び火災種別 3
４　月別火災発生状況 4
５　時間別火災発生状況 5
６　曜日別火災発生状況 5
７　地区別火災発生状況 6
８　火災覚知状況 6
９　出火原因及び損害額 7
１０　初期消火状況 7
⑴ 初期消火実施状況 7
⑵ 初期消火器具使用状況 7

【救急】

１　救急の概要 8
⑴ 事故種別 9
⑵ 傷病程度別搬送人員 9
２　救急出動状況前年との比較 10
３　月別出動件数 11
４　時間別出動件数 12
５　曜日別出動件数 12
６　地区別出動件数 13
７　急病にかかる疾病分類別搬送人員状況 13
８　現場到着所要時間別出動件数 14
９　病院収容所要時間別搬送人員状況 14
１０　年齢区分別傷病程度別搬送人員状況 15
１１　発生場所別搬送人員状況 15
１２　応急処置実施件数 16

【救助】

１　救助の概要 17
２　救助出動状況前年との比較 18
３　月別出動件数 19
４　地区別出動件数 19
５　救助種別及び傷病程度別出動件数 20
６　救助種別及び発生場所別出動件数 20

【火災】

1　火災の概要

令和元年の火災件数は 25 件（前年比 3 件増）、約 15 日に 1 件の割合で火災が発生したことになります。また、出火率（人口 1 万人あたりの火災件数）は 2.8 件となり、前年から 0.4 件の増加となりました。

火災種別では、建物火災が 12 件（前年比増減なし）で全体の 48%を占め、車両火災が 3 件（前年比 1 件減）、その他の火災が 10 件（前年比 4 件増）となっています。

（1）　出火原因

火災件数 25 件の出火原因は、放火（疑い含む）が 7 件、電気によるものが 2 件、その他が 12 件、不明・調査中が 4 件となっています。

（2）　死者及び負傷者

死者は 0 人（前年比増減なし）、負傷者は 2 人（前年比 2 人増）となっています。

（3）　建物焼損棟数及びり災世帯数

建物焼損棟数は 13 棟で、内訳は全焼 0 棟、半焼 1 棟、部分焼 4 棟、ぼや 8 棟となっています。

り災世帯は 7 世帯で、り災人員は 19 人となっています。

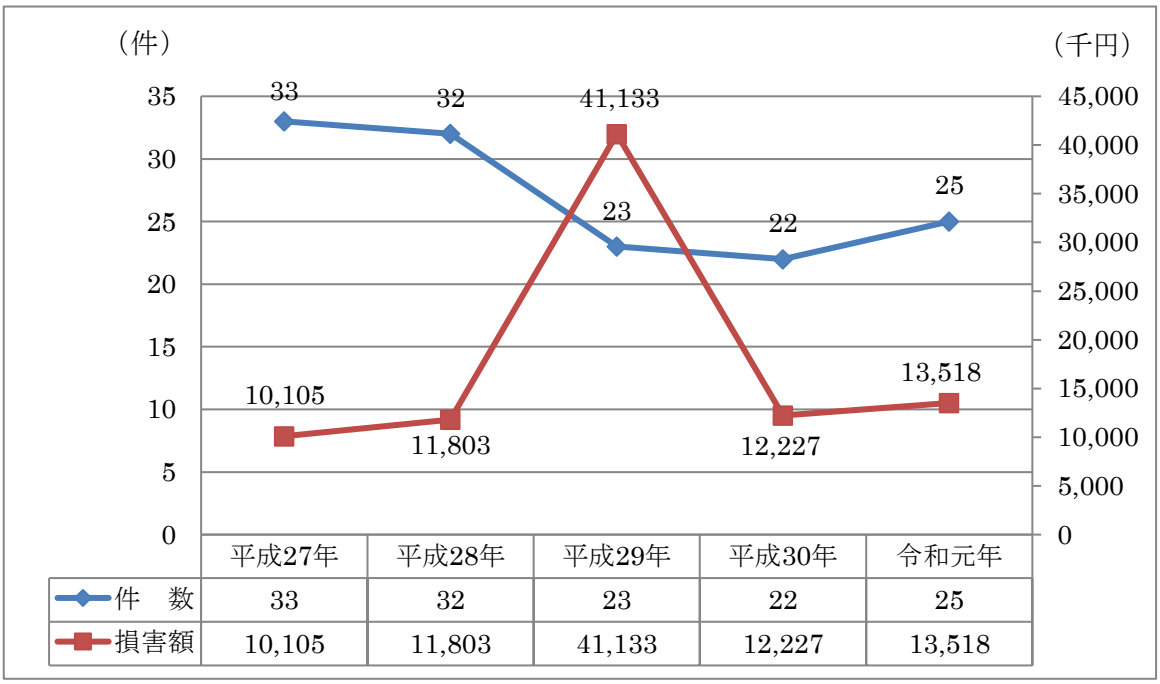
（4）　損害額

建物火災の損害額は 8,823 千円（前年比 380 千円増）で、建物火災 1 件あたりの損害額は約 735 千円となっています。

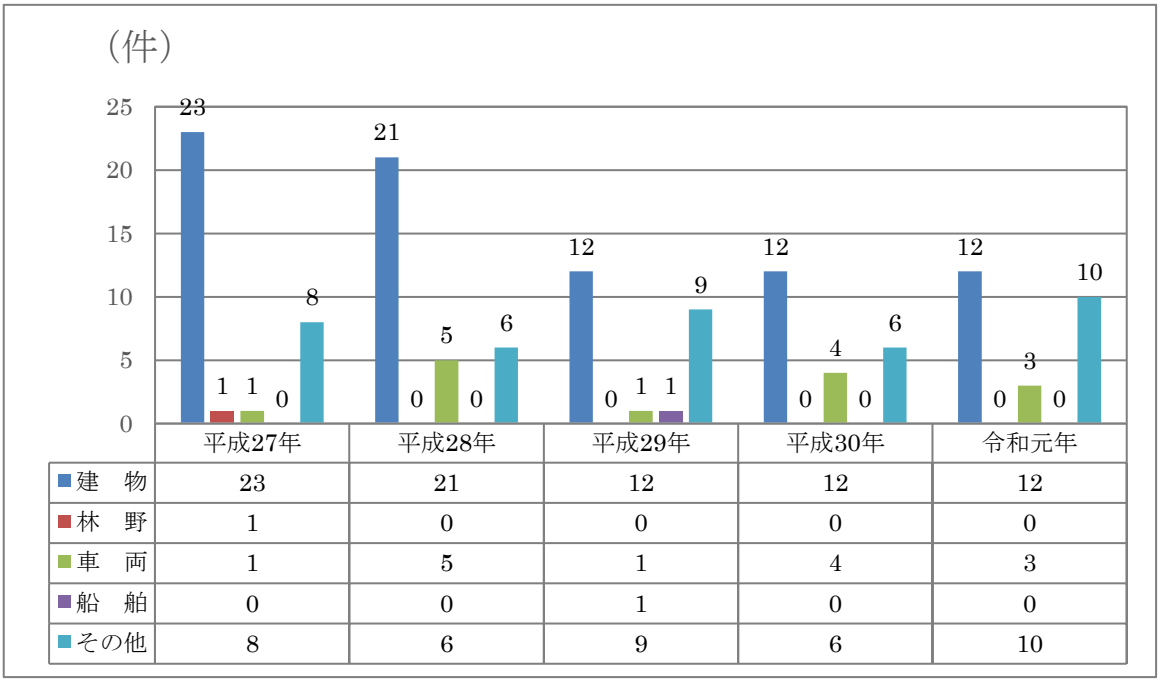
２　火災発生状況前年との比較

区分 ＼ 年別		平成30年	令和元年	増減（△は減少）
火災件数	建物火災	12	12	
	林野火災			
	車両火災	4	3	△1
	船舶火災			
	航空機火災			
	その他の火災	6	10	4
	合計	22	25	3
損害額（千円）	建物	5,396	2,971	△2,425
	収容物	3,047	5,852	2,805
	林野			
	車両	3,525	461	△3,064
	船舶			
	航空機			
	その他	259	4,234	3,975
	爆発			
	合計	12,227	13,518	1,291
焼損面積	床面積（㎡）	289	32	△257
	表面積（㎡）	17	5	△12
	林野（ａ）			
焼損車両台数		4	3	△1
焼損船舶数				
焼損航空機数				
焼損棟数	全焼	3		△3
	半焼		1	1
	部分焼	6	4	△2
	ぼや	7	8	1
	合計	16	13	△3
り災世帯数		4	7	3
り災人員		12	19	7
死者				
負傷者			2	2

3　年別火災件数、損害額及び火災種別



	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
件　数	33	32	23	22	25
損害額	10,105	11,803	41,133	12,227	13,518

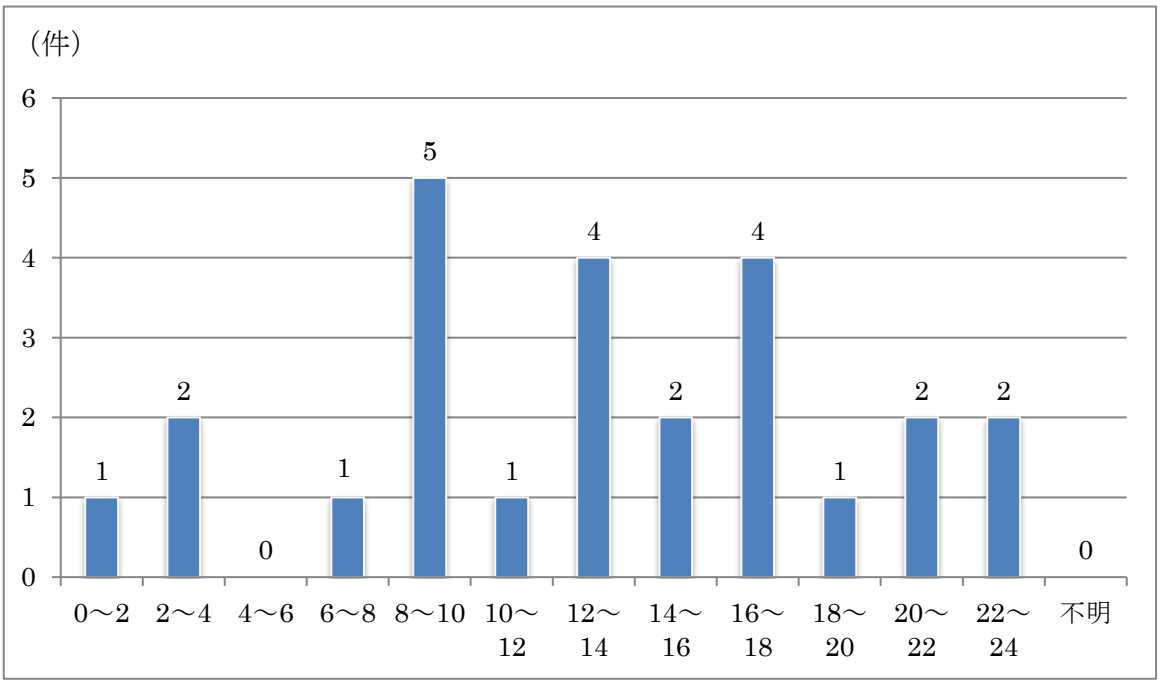


	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
建　物	23	21	12	12	12
林　野	1	0	0	0	0
車　両	1	5	1	4	3
船　舶	0	0	1	0	0
その他	8	6	9	6	10

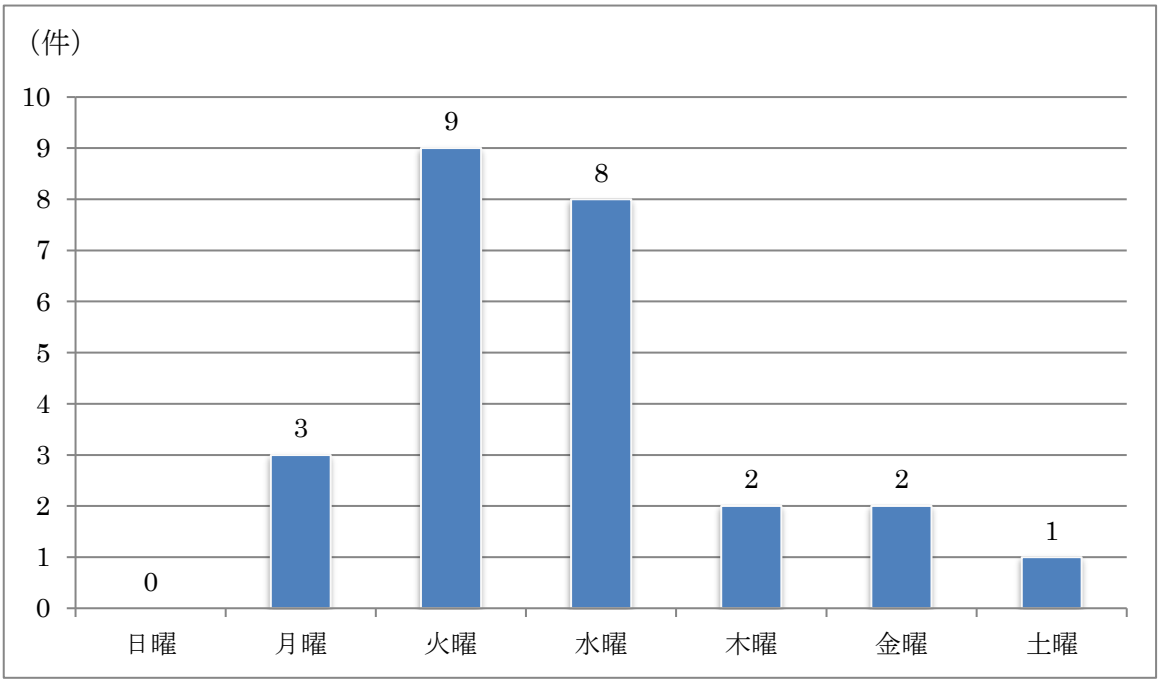
4　月別火災発生状況

区分 ＼ 月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災件数	建　物	2	1	1	1	1	1	2	1			1	1	12
	林　野													
	車　両					1			1				1	3
	船　舶													
	航空機													
	その他		2		1			1	2	1	3			10
	合　計	2	3	1	2	2	1	3	4	1	3	1	2	25
損害額（千円）	建　物	5		1	2,544	23	341	16	16				25	2,971
	収容物	2	6	1	35	3,335	53	2,411	9					5,852
	林　野													
	車　両					286							175	461
	船　舶													
	航空機													
	その他	2							32		4,200			4,234
	爆　発													
	合　計	9	6	2	2,579	3,644	394	2,427	57		4,200		200	13,518
焼損面積	床面積（㎡）				15	8	7		1				1	32
	表面積（㎡）	1						4						5
	林　野（ａ）													
焼損車両台数						1			1				1	3
焼損船舶数														
焼損航空機数														
焼損棟数	全　焼													
	半　焼					1								1
	部分焼				1		1	1	1					4
	ぼ　や	2	1	1				1			1	1	1	8
	合　計	2	1	1	1	1	1	2	1		1	1	1	13
り災世帯数		1	1	1	1		1		1				1	7
り災人員		2	3	2	3		3		5				1	19
死　者														
負傷者					1			1						2

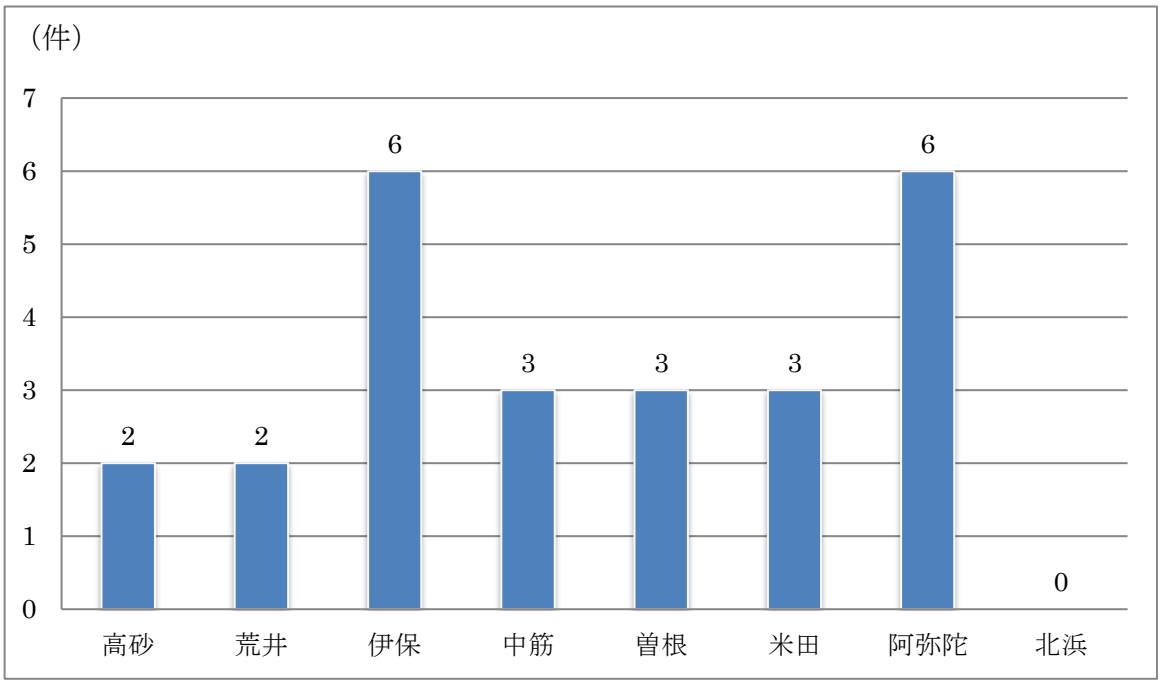
5　時間別火災発生状況



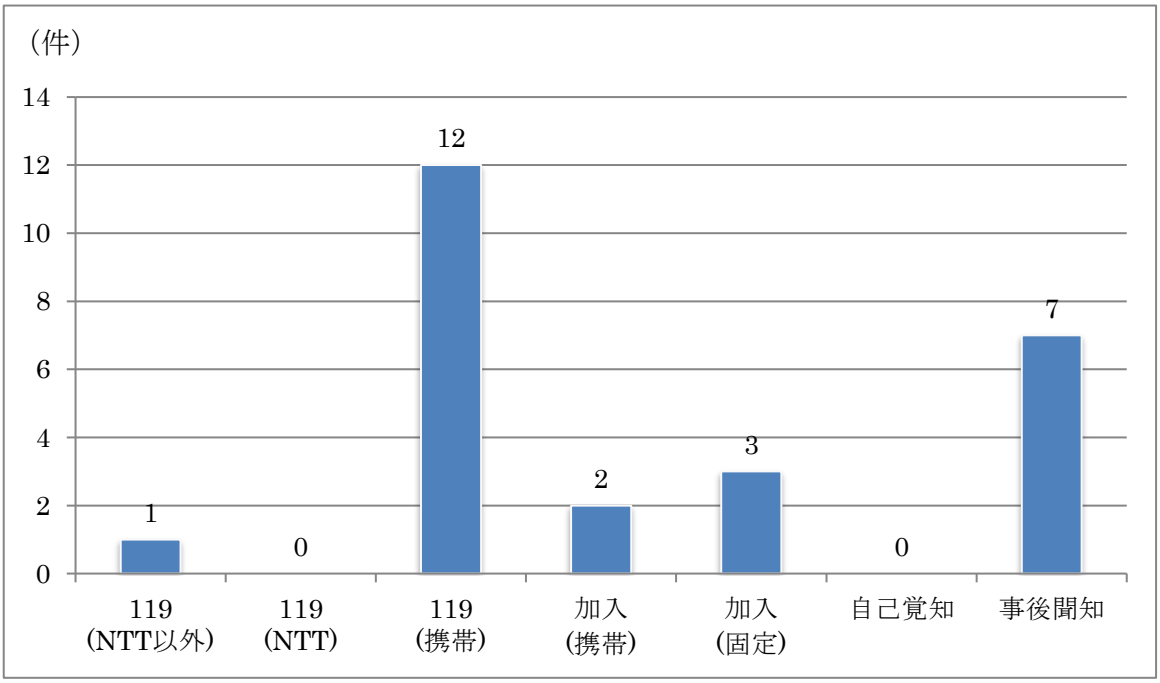
6　曜日別火災発生状況



7　地区別火災発生状況



8　火災覚知状況



9　出火原因及び損害額

月別 / 原因別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	損害額 (千円)
火災件数	2	3	1	2	2	1	3	4	1	3	1	2	25	13,518
放火	1	1		1			1		1	2			7	4,209
電気によるもの			1				1						2	242
その他	1	2		1	1		1	4		1	1		12	5,154
不明・調査中					1	1						2	4	3,913

10　初期消火状況

(1)　初期消火実施状況

種別 / 原因別	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計
火災件数	12		3			10	25
初期消火実施状況 （初期消火のみで鎮火）	11 (9)		3 (3)			8 (3)	22 (15)
初期消火なし	1					2	3

(2)　初期消火器具使用状況

種別 / 原因別	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計
初期消火実施件数	11		3			8	22
粉末消火器	4		2				6
水道、浴槽、汲み置き等の水をかけた	4		1			7	12
その他	3					1	4

【救急】

1　救急の概要

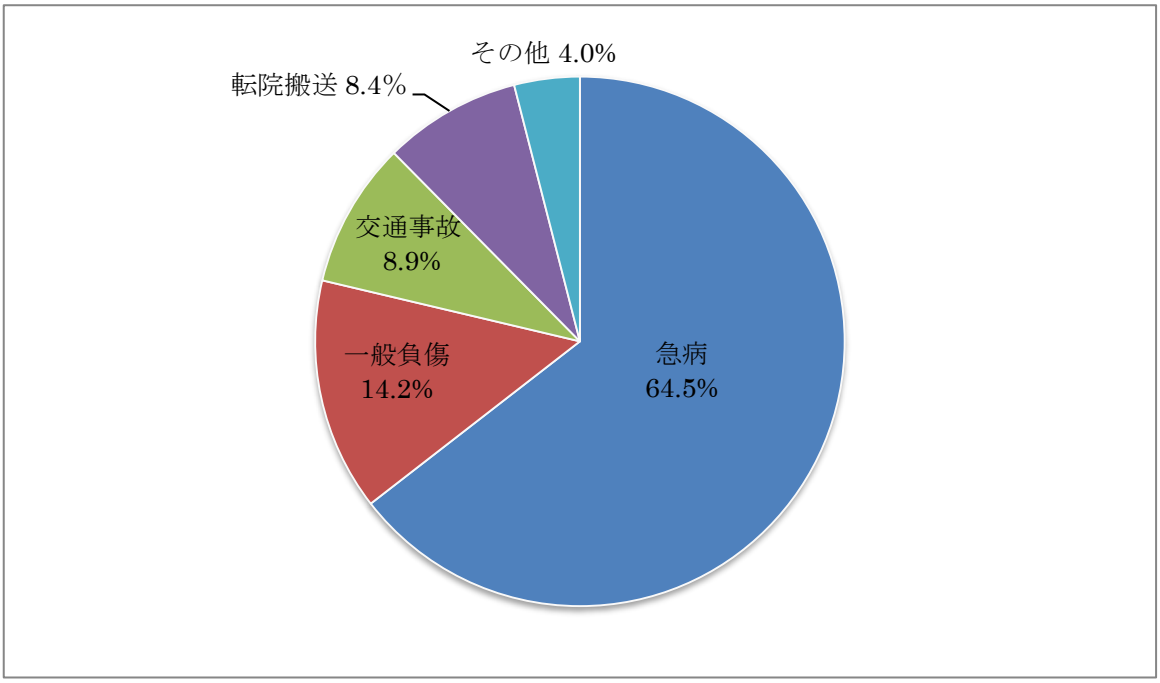
令和元年の救急出動件数は 4,246 件（前年比 22 件増）、搬送人員は 3,847 人（前年比 20 人減）となっています。これは、1 日平均 11.6 件出動し、市民 24 人に 1 人を救急車で医療機関へ搬送したことになります。

区分			出動件数	比率（%）	搬送人員
事故種別	火災		7	0.2	2
	自然災害				
	水難事故		5	0.1	2
	交通事故		379	8.9	358
	労働災害		49	1.2	45
	運動競技		22	0.5	22
	一般負傷		602	14.2	556
	加害		12	0.3	8
	自損行為		39	0.9	23
	急病		2,739	64.5	2,476
	その他	転院搬送	357	8.4	354
		医師搬送	1	0	0
		資器材等輸送			
		その他	34	0.8	1
合計			4,246	100.0	3,847

区分		搬送人員	比率（%）
傷病程度	死亡	55	1.4
	重症	251	6.5
	中等症	1,619	42.1
	軽症	1,922	50.0
	その他		
合計		3,847	100.0

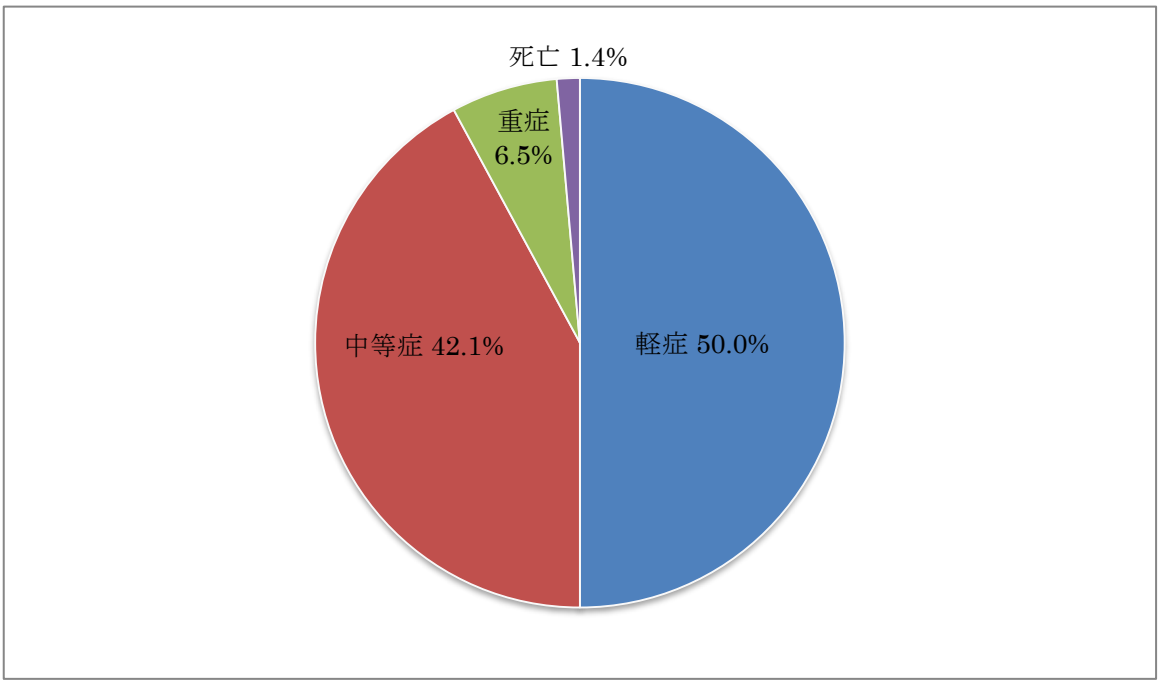
⑴　事故種別

事故種別では、急病が 2,739 件（前年比 99 件減）で全体の 64.5%を占め、次いで一般負傷が 602 件（前年比 67 件増）、交通事故が 379 件（前年比 5 件減）となっています。



⑵　傷病程度別搬送人員

傷病程度別搬送人員は、軽症が 1,922 人（前年比 40 人減）で全体の 50%を占め、次いで中等症が 1,619 人（前年比 37 人増）、重症が 251 人（前年比 20 人減）、死亡が 55 人（前年比 3 人増）となっています。



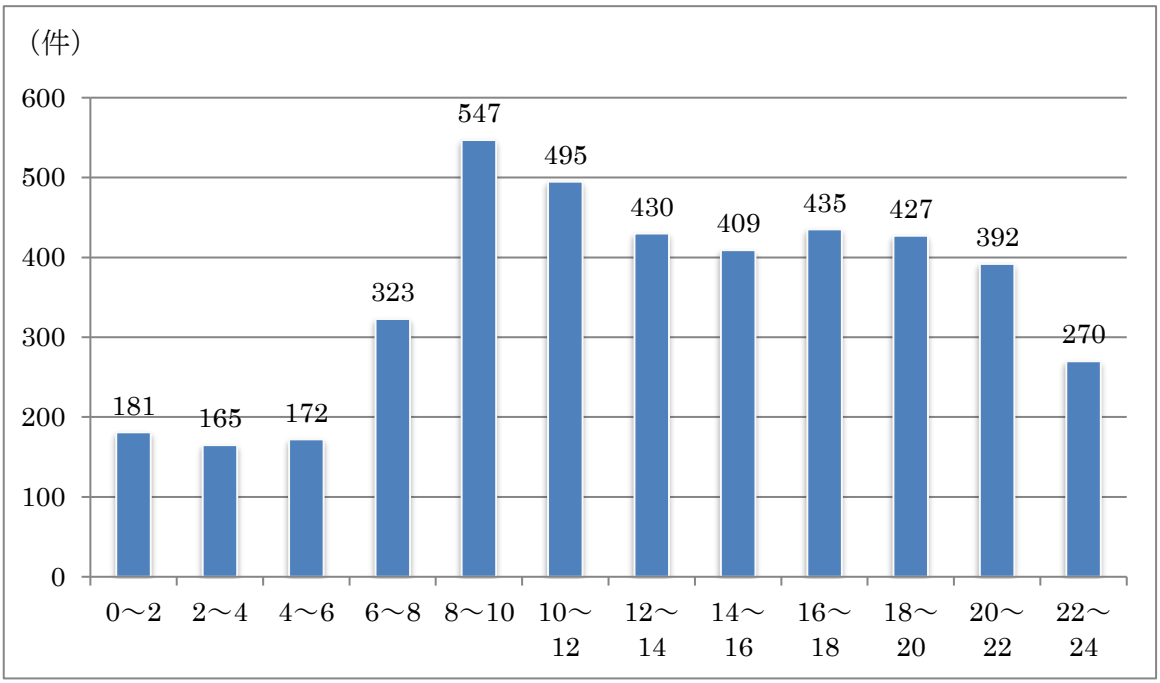
2　救急出動状況前年との比較

区分 ＼ 年別			平成30年	令和元年	増減（△は減少）
出動件数			4,224	4,246	22
事故種別	火災		8	7	△ 1
	自然災害				
	水難事故		2	5	3
	交通事故		384	379	△ 5
	労働災害		44	49	5
	運動競技		24	22	△ 2
	一般負傷		535	602	67
	加害		14	12	△ 2
	自損行為		31	39	8
	急病		2,838	2,739	△ 99
	その他	転院搬送	316	357	41
		医師搬送		1	1
		資器材等輸送			
		その他	28	34	6
搬送	不搬送		399	435	36
	搬送人員		3,867	3,847	△ 20
傷病程度	死亡		52	55	3
	重症		271	251	△ 20
	中等症		1,582	1,619	37
	軽症		1,962	1,922	△ 40
	その他				

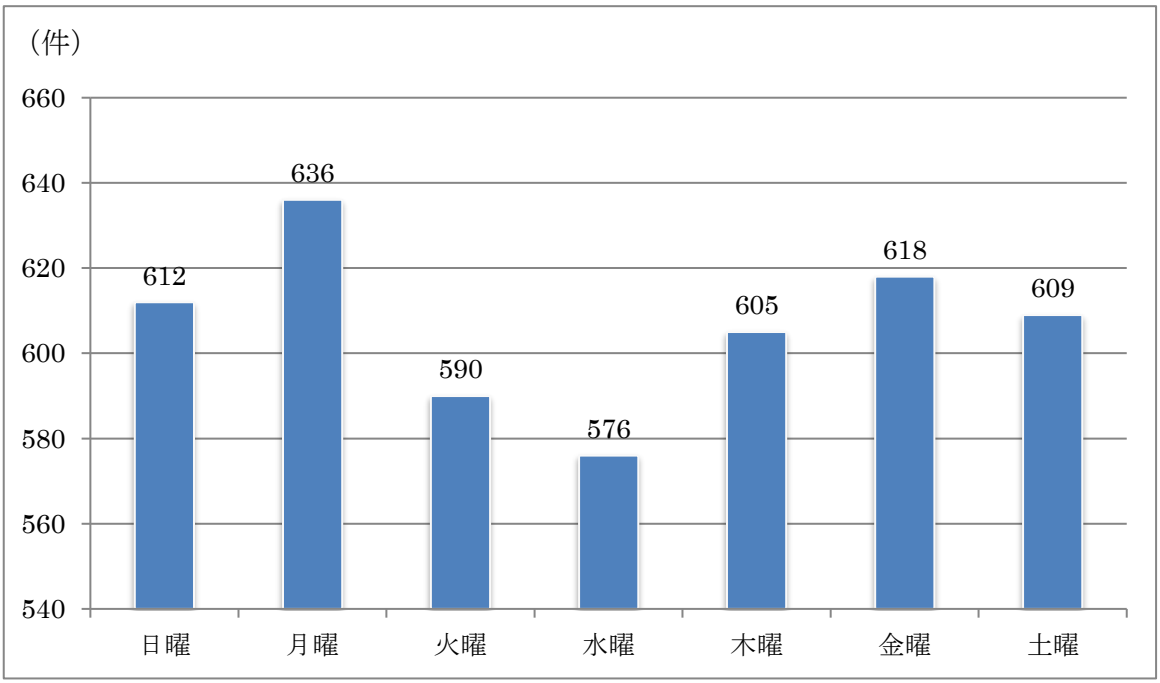
３　月別出動件数

区分＼月別			１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	合計
出動件数			391	320	310	296	345	361	373	447	377	333	347	346	4,246
事故種別	火災		1			1		1	1	1			1	1	7
	自然災害														
	水難事故				1					1			1	2	5
	交通事故		31	24	19	37	24	31	31	44	35	18	42	43	379
	労働災害		4	3	2	4	2	4	5	9	6	2	4	4	49
	運動競技		1	1		2	1	4	2	2	5	1		3	22
	一般負傷		56	52	46	41	59	47	45	57	53	54	45	47	602
	加害		1			1				1	1	4	2	2	12
	自損行為			2	2	1	6	5	6	2	3	4	4	4	39
	急病		253	209	210	178	225	244	252	289	240	223	207	209	2,739
	その他	転院搬送	39	26	26	29	27	23	27	37	32	26	37	28	357
		医師搬送								1					1
		資器材等輸送													
		その他	5	3	4	2	1	2	4	3	2	1	4	3	34
搬送	不搬送		43	35	30	21	33	38	42	40	40	22	36	55	435
	搬送人員		351	286	282	279	315	334	331	412	339	312	313	293	3,847
傷病程度	死亡		4	5	8	3	7	1	3	4	2	2	10	6	55
	重症		31	22	24	20	20	22	14	24	17	21	19	17	251
	中等症		149	135	123	114	135	135	136	167	141	131	137	116	1,619
	軽症		167	124	127	142	153	176	178	217	179	158	147	154	1,922
	その他														

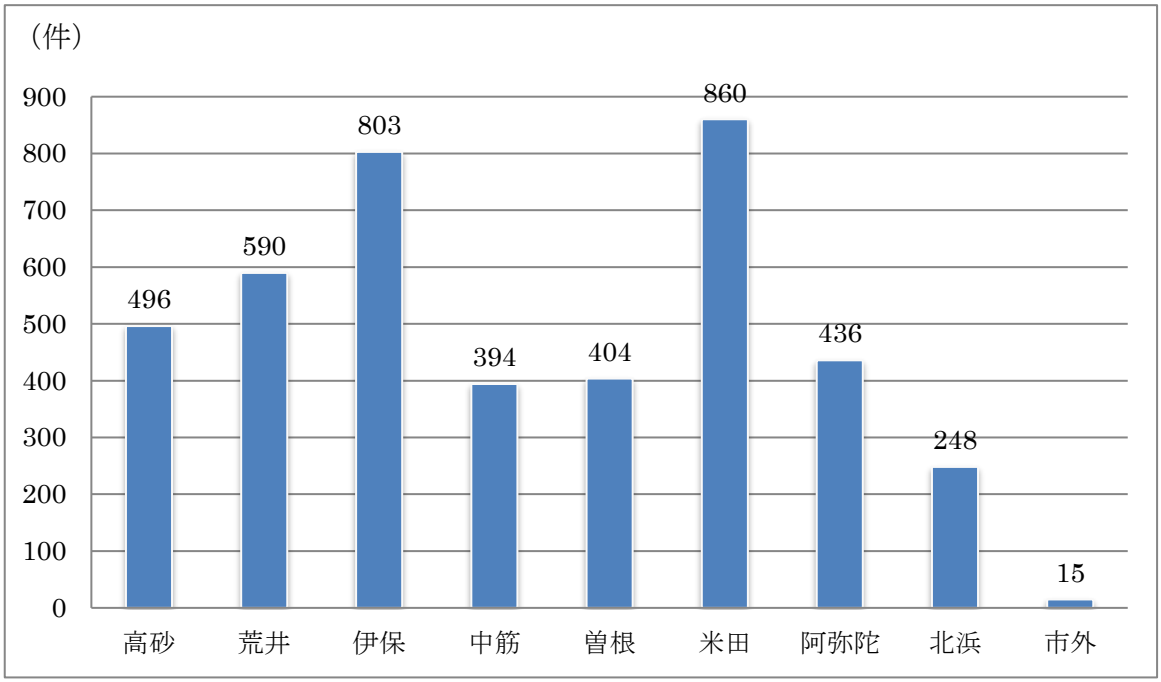
4　時間別出動件数



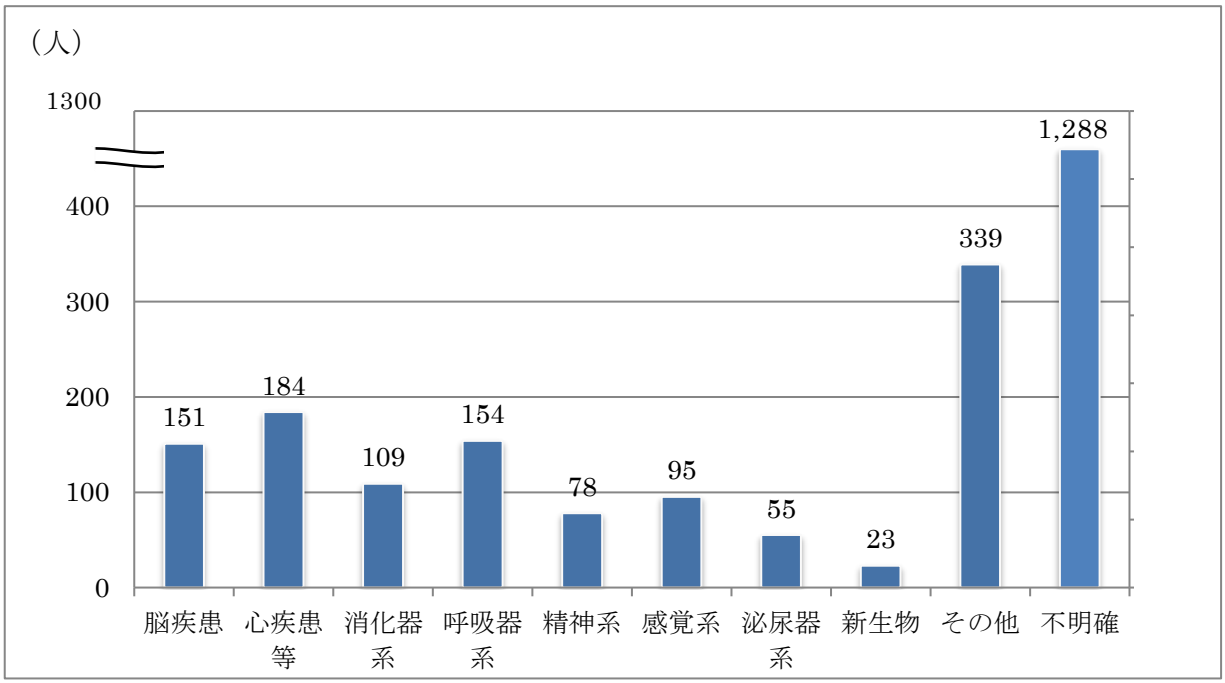
5　曜日別出動件数



６　地区別出動件数



７　急病にかかる疾病分類別搬送人員状況



８　現場到着所要時間別出動件数

現場到着所要時間別出動状況は、5 分以上 10 分未満が 3,090 件と最も多く、全体の 72.8%を占めています。

時間 区分	3 分未満	3 分以上 5 分未満	5 分以上 10 分未満	10 分以上 20 分未満	20 分以上	合　計	現場到着 平均所要 時間
急　　病	31	470	2,073	164	1	2,739	6 分 45 秒
交通事故	10	75	246	39	9	379	7 分 15 秒
一般負傷	10	127	432	31	2	602	6 分 31 秒
上記以外	27	133	339	26	1	526	6 分 03 秒
合　計	78	805	3,090	260	13	4,246	6 分 41 秒

９　病院収容所要時間別搬送人員状況

収容所要時間別の搬送人員は、20 分以上 30 分未満が 1,787 人と最も多く、全体の 46.5%を占めています。

時間 区分	10 分未満	10 分以上 20 分未満	20 分以上 30 分未満	30 分以上 60 分未満	60 分以上 120 分未満	120 分以上	合　計	病院収容 平均所要 時間
急　　病		95	1,114	1,210	55	2	2,476	31 分 57 秒
交通事故		27	177	142	11	1	358	31 分 04 秒
一般負傷		27	223	290	16		556	32 分 34 秒
上記以外		35	273	135	11	3	457	29 分 34 秒
合　計		184	1,787	1,777	93	6	3,847	31 分 41 秒

10　年齢区分別傷病程度別搬送人員状況

年齢区分別の搬送人員は、高齢者が 2,311 人と最も多く、全体の 60.1%を占めています。

年齢区分／傷病程度	新生児	乳幼児	少　年	成　人	高齢者	合　計
死　亡				11	44	55
重　症		1	3	45	202	251
中等症	5	49	43	351	1,171	1,619
軽　症	2	229	107	690	894	1,922
合　計	7	279	153	1,097	2,311	3,847

新生児　　生後 28 日未満の者

乳幼児　　生後 28 日以上 7 歳未満の者

少　年　　7 歳以上 18 歳未満の者

成　人　　18 歳以上 65 歳未満の者

高齢者　　65 歳以上の者

傷病程度は、初診における医師の診断に基づき次のように分類している。

死　亡　　初診時において死亡が確認されたものをいう。

重　症　　傷病程度が 3 週間の入院加療を必要とするもの以上をいう。

中等症　　傷病程度が重症または軽症以外のものをいう。

軽　症　　傷病程度が入院加療を必要としないものをいう。

11　発生場所別搬送人員状況

発生場所別の搬送人員は、住宅が 2,299 人と最も多く、全体の 59.8%を占めています。

発生場所／区　分	住　宅	公　衆	仕事場	道　路	その他	合　計
急　　病	1,942	400	61	68	5	2,476
交通事故	3	14		337	4	358
一般負傷	330	108	4	92	22	556
上記以外	24	388	35	2	8	457
合　計	2,299	910	100	499	39	3,847

12　応急処置実施件数

区　分 ＼ 事故種別	急　病	交通事故	一般負傷	左記以外	合　計
応急処置対象搬送人員	2,472	358	552	453	3,835
止　血	11	13	24	3	51
固　定	3	96	29	17	145
人工呼吸	20		1	7	28
心肺蘇生	71	1	3	11	86
酸素吸入	406	19	22	99	546
気道確保	91	2	4	16	113
うち経鼻エアウェイ ※1					
うち喉頭鏡、鉗子等 ※2					
うちﾗﾘﾝｹﾞｱﾙﾏｽｸ等 ※3	47	1		6	54
うち気管挿管 ※4	4		3		7
保　温	8	5	7	6	26
被　覆	13	59	143	25	240
在宅療法継続	11				11
除細動	7		1		8
静脈路確保（輸液）	48	1	2	7	58
薬剤投与	11				11
血糖測定	9				9
ブドウ糖投与	4				4
血圧測定	2,262	347	503	425	3,537
聴診器による心音等の聴取	1,141	131	171	164	1,607
血中酸素飽和度の測定	2,409	357	543	441	3,750
心電図	1,109	33	60	175	1,377
合　計	7,634	1,064	1,513	1,396	11,607

※1　経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数を内数として記載

※2　喉頭鏡、鉗子等により異物除去を行った件数を内数として記載

※3　救急救命士がラリンゲアルマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載

※4　救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数を内数として記載

【救助】

1　救助の概要

令和元年の救助出動件数は 71 件（前年比４件増）、活動件数は 46 件（前年比増減なし）となっています。

事故種別では、建物事故が 23 件（前年比 2 件減）で全体の約 32%を占めています。

救助人員は 45 人（前年比 8 人減）で、建物事故 22 人、交通事故 10 人、その他の事故が 8 人、水難事故 3 人、機械事故 1 人、ガス・酸欠事故 1 人となっています。

区　　分		出動件数	活動件数	救助人員
救助事故種別	火　　災			
	交通事故	21	10	10
	水難事故	5	3	3
	自然災害			
	機械事故	1	1	1
	建物事故	23	23	22
	ガス・酸欠事故	1	1	1
	破裂事故			
	その他の事故	20	8	8
合　　計		71	46	45

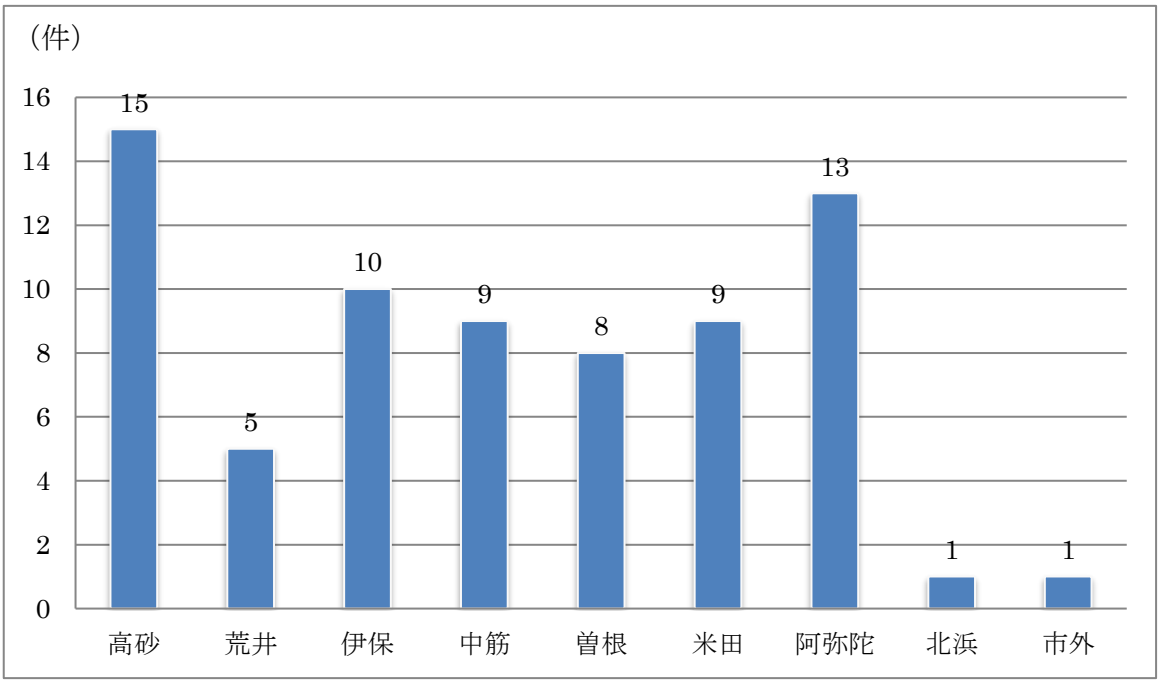
２　救助出動状況前年との比較

区分＼年別		平成30年	令和元年	増減（△は減少）
出動件数		67	71	4
活動件数		46	46	
救助人員		53	45	△8
救助事故種別	火災			
	交通事故	18	21	3
	水難事故	3	5	2
	自然災害			
	機械事故	3	1	△2
	建物事故	25	23	△2
	ガス・酸欠事故		1	1
	破裂事故			
	その他の事故	18	20	2
傷病程度	死亡	14	9	△5
	重症	4	8	4
	中等症	16	12	△4
	軽症	14	8	△6
	その他	5	8	3

３　月別出動件数

区分＼月別		１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	合計
救助事故種別	火災													
	交通事故	2		1	2	2	3	1	4	1	1	1	3	21
	水難事故			1								1	3	5
	自然災害													
	機械事故								1					1
	建物事故	6	1	1			2	4	1	1	1	5	1	23
	ガス・酸欠事故							1						1
	破裂事故													
	その他の事故	3	1	1	1	2	1	1	2	3	2	2	1	20
合計		11	2	4	3	4	6	7	8	5	4	9	8	71

４　地区別出動件数



5　救助種別及び傷病程度別出動件数

区分＼種別		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
出動件数			21	5		1	23	1		20	71
活動件数			10	3		1	23	1		8	46
救助人員			10	3		1	22	1		8	45
傷病程度	死亡			1		1	6			1	9
	重症		3	1			2			2	8
	中等症			1			9	1		1	12
	軽症		6							2	8
	その他		1				5			2	8

6　救助種別及び発生場所別出動件数

区分＼種別			火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
出動件数				21	5		1	23	1		20	71
屋内	住居							20	1		11	32
	その他の屋内						1	1			1	3
屋外	その他の道路			17								17
	水面	内水面			5							5
		外水面									1	1
	山岳										3	3
	その他の屋外			4				2			4	10
地下												
その他												